東下り

年　組　番

得点　／30

問一　次の傍線部の漢字の読みを現代仮名遣いを用いて平仮名で書きなさい。

①　乾飯（　　）　②　比叡の山（　　）

問二　次の傍線部の語句の意味を書きなさい。

①　要なきもの（　　）　②　おもしろく咲きたり（　　）

③　すずろなるめ（　　）　④　五月のつごもりに（　　）

⑤　限りなく遠くも来にけるかな、とわび合へる（　　）

問三　次の傍線部の助動詞の意味と活用形を書きなさい。

①　京にはあらじ（　　・　　形）

②　住むべき国求めに（　　・　　形）

③　鹿の子まだらに雪の降るらむ（　　・　　形）

問四　次の空欄部にあてはまるように、〈　〉内の語を活用させて入れなさい。

①　かかる道は、いかでか［　　］。〈います〉

②　川のほとりに群れ［　　］て、思ひやれば〈ゐる〉

問五　次の傍線部の文法的説明としてあてはまるものを**ア**～**エ**から選び、記号で答えなさい。

①　見し人なりけり。（　　）　②　名にし負はばいざ言問はむ（　　）

ア動詞の活用語尾　**イ**形容詞の活用語尾　**ウ**強意の副助詞　**エ**過去の助動詞

問六　次の傍線部の接続助詞の説明として最も適当なものを**ア**～**エ**から選び、記号で答えなさい。

①　京には見えぬ鳥なれば、みな人見知らず。（　　）

②　名にし負はばいざ言問はむ（　　）

ア順接・恒常条件　**イ**順接・原因理由　**ウ**順接・仮定条件　**エ**逆接・仮定条件

東下り

☆解答例と配点

問一　①かれいい　②ひえ〈1点×2〉

問二　①必要のない　②美しく　③思いがけない　④末　⑤嘆く〈2点×5〉

問三　①打消意志・終止形　②適当・連体形　③原因推量・連体形〈2点×3〉

問四　①いまする　②ゐ〈2点×2〉

問五　①**エ**　②**ウ**〈2点×2〉

問六　①**イ**　②**ウ**〈2点×2〉

（計30点）